

2024年11月12日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村義一
(コード番号: 4591 東証グロース)
問合せ先 財務経理部長 今井利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

営業外収益（助成金収入）及び営業外損失（為替差損）の 計上に関するお知らせ

2025年3月期第2四半期会計期間（2024年7月1日から2024年9月30日）において、営業外収益（助成金収入）及び営業外損失（為替差損）を計上致しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（助成金収入）の内容

当社は、国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）が公募した戦略的創造研究推進事業 CREST 研究領域「イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化」において採択された、早稲田大学との共同研究「人工知能アダプター創製技術の検証と人工知能技術を活用した医薬品候補アダプター創製」を進めております。

この度、本事業の2024年3月期分として受取る委託研究開発費の金額が確定しましたので2025年3月期第2四半期会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において23,636千円を計上いたしました。

また、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が公募した量子・古典ハイブリッド技術のサイバー・フィジカル開発事業「量子・AI 次世代創薬」において採択された、産業技術総合研究所及び早稲田大学と共同で、量子計算技術と人工知能を組み合わせた“量子・古典ハイブリッド技術”の活用により、従来では到達困難な医薬品創製プラットフォームの確立を進めております。

この度、本事業の2024年3月期分として受取る委託研究開発費の金額が確定しましたので2025年3月期第2四半期会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において11,818千円を計上いたしました。

その結果、2025年3月期中間会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、合計で35,454千円の助成金収入を計上しております。

2. 営業外損失（為替差損）の内容

2025年3月期第2四半期会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において、為替相場が円高に推移したことにより、当社が保有する外貨建て債権にて為替差損が発生したこと等により、5,131千円の為替差損を営業外損失に計上いたしました。その結果2025年3月期中間会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、合計で2,163千円の為替差損を計上しております。

なお、上記金額は2025年3月期中間会計期間末時点での為替相場により算出したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

3. 業績に与える影響

上記、営業外収益（助成金収入）及び営業外損失（為替差損）の計上による業績への影響については軽微であり、本日公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信」に記載のとおり、2025年3月期通期業績予想値に変更はありません。

以上